

新入・異動職員紹介

●すばる 鈴木 里奈

4月より高齢者施設から異動し、すばるに配属されました。介護から療育と分野が変わり不安でいっぱいですが、利用者の笑顔にほっとする日々です。ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願い致します。

●すばる 鈴木 怜奈

4月から、すばるに配属になりました。仕事をしていく中で、利用者との関わりを大切にしていきたいと思えます。わからないことも多く、ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

●すばる 名倉 洋子

私の仕事は物品補充など利用者の身の周りの準備です。利用者と直接関わることはほとんどありませんが衛生的で安全な環境を整えることが快適な生活に繋がると思っています。そのサポートが出来るように日々努めて行きたいと思えます。

●こだま 徳増 佳実

4月から新しく入社しました。主にこだまの入浴介助をしています。まだ教わる人が多いですが、早く一人前になれるように頑張ります。よろしく申し上げます。

●うらら 柳田 菜奈実

4月よりうららに配属になりました。

した。まだ分からない事が多く大変ではありますが、それでも利用者との関わりはとても楽しく感じています。先輩の職員方の指導の下、前向きに頑張りたいと思えます。

●あおば 山下 陽子

4月からあおばに配属になりました。以前は高齢者施設で勤務していました。障がいを持った方と関わることは初めてで、まだ分からないことだらけの毎日ですが利用者との1対1で関わる時間を大切にしていきたいと思っています。よろしくお願い致します。

●あおば 杉原 浩菜

4月より育休明けであおばに配属になりました。復帰前はC4病棟で働いていました。病棟経験しかないことに加え約2年間のブランクがある中での復帰となりご迷惑をおかけすることも多いかと思えますがよろしくお願い致します。

●ほくと 松井 日出子

4月よりほくとに配属になりました。私は、仕事を始めてみて利用者として深くかわって行く中でちよつとした変化にきづけることができ高校の実習と比べると日々成長しているのだと感じます。だからこそ私は、利用者へ寄り添ってまた、安心と安全な介助を提供できるように先輩から教わる事をしっかりと覚えていけるように頑張っていきます。

警察との合同防犯訓練

平成30年2月20日、細江警察署指導の下、不審者侵入時の防犯訓練を実施しました。

不審者に扮した警察署員がナイフを振りかざして騒ぐのを、職員が連携して刺す股等で館内進入を防ぎ、非常通報装置を使用して県警本部へ緊急通報を行う訓練です。

併せて職員自らの身を守るための護身術の伝達講習も行いました。

当施設では、警察署との連携を深め、職員が迅速に対応できるように毎年の訓練を継続して参ります。



苦情解決委員会より (2018年1月～2018年3月)

受付日	苦情内容	回答日	苦情解決の結果
1/15	【おおぞらショートステイ】(ご家族より) 退所時に、職員がご家族と情報交換している間、利用者の胸の上のずっと手を当てていた。本人は成人している女性であるため気になった。配慮して欲しい。	2/9	担当部署の課長が、ご家族に今回の職員の対応について謝罪いたしました。ご家族からは、利用者の年齢・性別に適した対応をしてほしいと希望されました。対応した職員にご家族の思いを伝え、職場内でも考える機会を作る事を約束し、ご家族のご理解をいただきました。

	3月	4月
ショートステイ利用者数(延べ利用日数)	78人 (446日)	67人 (381日)
放課後デイ利用者数(延べ利用日数)	40人 (142日)	49人 (132日)
ボランティア参加人数(グループ数)	0人 (0グループ)	0人 (0グループ)
実習者数(グループ数)	2人 (2グループ)	0人 (0グループ)